



なぜ何 教えて！ 知りた らいつぱい 応援しよう プロチーム

このコーナーでは、市役所の仕事や取り組みなどについて、小中学生のみならずにも興味を持って読んでもらえるような内容を季節ごとに選んで、紹介していきます。

今回は、スポーツの秋に合わせて、前橋市のプロスポーツに対する取り組みについてです。前橋市では、ザスパ草津（サッカー）と群馬ダイヤモンドペガサス（野球）を応援しています。市内で開かれる試合では、プロ選手の迫力あふれるプレー、すばらしいテクニクをすぐ近くで見ることが出来ます。また、市民感謝デーでは、楽しいイベントや市民の入場料



プロ選手との触れ合いを

割引など、うれしい特典もいっぱい。大人から子どもまで、楽しくスポーツに親しむことができます。こうしたお知らせは、この広報まえばしでも紹介していきますので、これからも、ぜひ、読んでください。

その他にも、各チームが子ども向けスポーツ教室などを開いています。プロ選手から教えてもらう、またとないチャンスです。選手たちと触れ合うことで、地元チームのことをますます好きになります。また、みんなで応援すると、サポーター同士も、きっと仲良くなれます。

試合の応援に行ったり、スポーツ教室に参加したり、みんなでチームを盛り上げて、スポーツに親しんでいきましょう。

なお、各チームの試合日程などは、次の連絡先に問い合わせてください。

- ザスパ草津
☎269-3732（月曜～金曜、午前9時30分～午後6時30分。試合翌日は休み）。
- 群馬ダイヤモンドペガサス
☎289-3033（月曜～金曜、午前9時～午後5時）。

夢に向かって技術磨く



若年者ものづくり競技大会で最高賞

林 亮太さん 16歳
朝日町四丁目



8月7日・8日に行われた第7回若年者ものづくり競技大会・建築大工職種で、最高賞の厚生労働大臣賞を受賞した。この専門学校や工業高校でものづくりを学ぶ生徒が腕を競う大会での最高賞受賞は県内初の快挙。

「学校で先生から結果を聞いてびっくりしました。すごくうれしくて、すぐに母に電話しました」

競技課題は、小屋組の一部を制限時間内で製作すること。かなな削りや墨付け、加工、組み立てを行い、加工技術や作業態度、完成度が審査の対象となる。

「観衆がたくさんいて緊張しましたが、作業を始めるのと集中できました」

小学校への通学時、作業する大工を見て目を奪われた。それ以来、「大工さん

になりたいと思うように。現在、前工高建築科の2年生。授業のほか、クラブ活動「建築研究部」で、多いときには1日10時間練習に励む。道具を大切に、常に最良の状態で作るために心掛けています。

「刃物は作業後に自分できちんと研いでいます。道具を雑に扱おうと危険ですし、思うような作業ができません」

今月27日・28日には、よりレベルの高い技能五輪全国大会へ出場する。悔いが残らないようにと、練習に励む毎日。

「新築の家に初めて足を踏み入れた時の感動をずっと持ち続けられる、そんな家を建てられる大工になりたいです」

はにかんだ笑顔で夢を語ってくれた。近い将来、優れた技術で信頼される大工が、また一人誕生するだろう。



個性豊かなマーケットが並ぶ

9月16日、敷島公園で前橋周辺商店街ふれあいバザールを開催しました。松林の中に個性豊かなフリーマーケットがずらりと並び、多くの家族連れが買い物を楽しみ、こどもだんべえや和太鼓演奏なども行われ、にぎやかな会場は、笑顔に包まれていました。



ボールを通してつながる交流

9月15日から17日まで、前橋総合運動公園などで国際交流サッカー大会U-12前橋市長杯を開催。国内や海外の36チームが参加し、熱戦を繰り広げました。試合後、選手たちはお互いの健闘をたたえ合い、言葉の壁を越えて交流を深めていました。



楯取県令の偉大な功績を称え

前橋テルサで9月18日、楯取素彦没後100年記念講演会が開かれました。本県の初代県令（現在の県知事）として、県庁を本市に誘致した功績を振り返り、子孫にあたる元拓殖大総長・小田村四郎さんが講演。本市の礎を築いた業績やその人柄などを偲びました。



爽やかなけやき並木楽しむ

9月9日、けやき並木フェスタを開催。JR前橋駅から続くけやき並木の下で、ダンスや遊びの広場などを行いました。また、ミニSLや電動コミュニティバス「MAYU」を運行。たくさんの人が乗車し、木陰を吹き抜ける爽やかな風を楽しみました。